

藤ノ森だより 特別号③



平成30年3月15日

京都市立藤ノ森小学校

校長 東原 幹人

☎ 075 (641) 6305

FAX 075 (641) 7135

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-s/>

平成29年度後期学校評価の結果

2月に、実施した「学校評価」についての結果がまとまりました。その結果の概要と本校の子どもたちの状況をお伝えします。

保護者分・児童分アンケート結果

質問（児童）	出来ている	質問（保護者）	出来ている
① 学校生活は、楽しいですか。	94.2 %	① 子どもが、楽しく学校に通うこと	95.6 %
② 先生や友達の話をしっかりと聞き、 しっかりと話していますか。	89.4 %	② 子どもが、しっかりと話を聞き、 しっかりと話すこと	84.1 %
③ 授業中、進んで学習に 取り組んでいますか。	91.5 %	③ 子どもが、基礎的・基本的な学力を 身につけていること	87.6 %
④ 家で計画的に学習していますか。	74.5 %	④ 子どもが、家で計画的に学習していること	71.2 %
⑤ 日ごろから読書に親しんでいますか。	69.7 %	⑤ 子どもが、日ごろから読書に親しんでいること	46.0 %
⑥ 約束やルールを守っていますか。	91.2 %	⑥ 子どもが、約束やルールを守っていること	87.3 %
⑦ 進んで挨拶していますか。	92.4 %	⑦ 子どもが、進んで挨拶していること	74.8 %
⑧ 自分や人、ものを大切にしていますか。	93.1 %	⑧ 子どもが、自分や人、ものを 大切にしていること	86.5 %
⑨ 早寝・早起き・朝ごはんに気をつけて 生活していますか。	78.9 %	⑨ 子どもが、早寝・早起き・朝ごはんに 気をつけて生活していること	72.3 %
⑩ 日ごろから安全に気をつけて生活して いますか。	95.7 %	⑩ 子どもが、安全に気をつけて生活していること	94.8 %
「出来ている」はアンケートの「よく出来ている」と 「大体出来ている」を合わせた値です。		⑪ 学校が、分かりやすく子どもの力を引き出す 授業をしていること	88.4 %
		⑫ 学校が、学級だより・学校だより・ ホームページ等で情報発信していること	97.8 %

確かな学力

保護者の評価で②の質問（聞く・話す）は前期 81.2% でした。後期は前期よりも 2.9% 上昇しています。③の質問（学力を身につける）も前期の 87.2% から 0.4% 上昇しています。特に学力を身に付けることが高い値を示していることから子ども達に学力をつけてきていると評価していただいているようです。④の質問（家で計画的に学習）では前期 69.7% から 1.5% 上昇しています。しかし、児童自身は前期 80.3% から 5.8% 下降しています。家庭学習は学習の習慣化とともに基礎・基本の学力の定着のために大切です。児童の評価の下降は、今後の課題の一つです。また、⑤の質問（読書）について、他の評価に比べて低くなっています。読書することの楽しさを学校でも指導しています。読書を楽しんでほしいと思います。

また、⑪の質問（子どもの力を引き出す授業）は、前期の 88.0% から 0.4% 上昇していますが、まだ課題が残ります。今後もさらに授業改善に努めています。

豊かな心

①の質問（楽しく学校に通う）は、前期の児童 92.9%から 1.3%上昇しています（保護者は前期・後期とも同じ 95.6%でした）。高い数値を維持していることを、非常にうれしく思います。ご家庭の協力のおかげだと感謝しています。今後さらに増えるように努力していきます。

⑥の質問（約束・ルール）は保護者 84.8%から 2.5%上昇していますが、児童 92.3%から 1.1%下降していることが少し心配です。どこでも、だれも見ていなくても、約束やルールを守ってく態度をしっかりと身につけてほしいと思います。また、⑧の質問（自分・人・ものを大切にする）も前期保護者 83.4%から 3.1%上昇していますが、児童 94.3%から 1.2%下降しています。引き続き子ども達に自分・人・ものを大切にするように指導していきます。

そして、⑦の質問（挨拶）は前期保護者 67.6%と比べ 7.2%上昇しています（児童前期 92.3%から 0.1%上昇とほぼ同じ値です）。また、地域の方は前期 69.4%から 5.3%上昇しています。しかし、もっとしっかりとした挨拶ができるはずです。挨拶はコミュニケーションの基本です。しっかりと相手に伝わる挨拶ができるようになってほしいと思います。

健やかな体

⑩の質問（安全に気をつけて）も前期保護者 93.8%から 1.0%上昇、児童 96.4%から 0.7%下降になっています。ただ、両方とも 95%近い高い値になっていることからほとんどの子ども達が安全に気をつけて生活していることがわかります。安全に生活していくためには一人一人の意識が大切だと思います。今後も安全指導を徹底していきたいと思います。

⑨の質問（早寝・早起き・朝ごはん）も前期児童 82.1%から 3.2%下降、保護者 76.0%から 3.7%下降しています。早寝・早起き・朝ごはんは生活の基本です。基本的生活習慣を身に付け、1日元気に生活が送れるように家庭のご協力をお願いします。

コミュニティスクール

⑫の質問（情報発信）は、前期 95.8%からさらに 1.3%上昇しています。とても良い評価をいただいている。ありがとうございます。今後も学校での様子を知ってもらえるように情報発信を進めていきます。地域の方へのアンケートで「学校が、家庭や地域との連携を大切にしていること」は 84.2%ができていると答えていただいている。地域の方には、いろいろな行事だけでなく、日ごろから多くの優しい目で見守っていただいている。ありがとうございます。今後も連携を大切にしていき、子ども達の健全な育成に努めています。

自由記述より（抜粋）

「学校へ訪れた時などに「〇〇君のお母さん！今日〇〇君が～だったよ！」と声をかけてもらうことが多く、子ども達が仲良くしていることに安心します。子ども達が積極的に話掛けてくれる事に、コミュニケーション力の高さに感心しています。（4年保護者）」コミュニケーション力はこれから時代には必要な力になります。それが実践できていることは非常にうれしく思います。

「5年生のスキー学習がなくなるのが残念です（1年保護者）」「5年生の宿泊学習が花背になって安心しました。安心安全に取り組めることを望みます。（4年保護者）」本年度まで、冬に福井県の奥越に長期宿泊学習に行っていました。しかし、インフルエンザ等の感染症が流行する時期でもありますので、時期・行先を来年度以降は変更することにしました。ご理解いただきますようお願いします。

貴重なご意見ありがとうございました。今後の本校教育活動にいかしていきます。

「来年度も3クラスでお願いしたいと強く思います。(4年保護者)」「3年生になるにあたり大人数での2クラスになるのではないかととても不安に思っています。(2年保護者)」学校の1クラスに対する人数は国の制度で40人以上にならないように決まっています。しかし、京都市教育委員会が独自で小学校1・2年生では35人以上にならないようにしていただいている。3年から6年生は教育委員会の判断になり、学校が独自にきめられるものではありません。ご心配をかけることになりますが、4月のクラス発表までお待ちください。

